



表彰状

優秀賞

東明興業株式会社 殿

貴社は事業の推進に当り
創意工夫を重ね優れた成果を
あげるとともに地域経済の
発展に貢献するなど優秀と
認められましたので2023年度
しんきん優良企業表彰制度に
もとづいてこれを称え表彰
いたします

2024年3月14日

一般社団法人 東京都信用金庫協会
しんきん協議会連合会
東京事業経営者会

会長 澁谷哲一



東明興業株式会社

～地球に優しい産業廃棄物収集、運搬、中間処理施設のスペシャリスト～



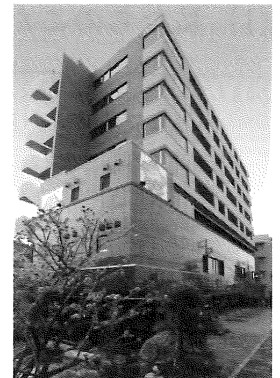
代表者 福田 義明
住所 〒177-0032 練馬区谷原1-12-10
TEL 03-5910-2580
資本金 8,000万円
事業 産業廃棄物処理業
沿革 創業：1972年
創立：1976年（創立からの業歴47年）
年商 48億8,100万円
従業員 88名（内非正規従業員0名）
URL <http://www.tomei-ems.co.jp>

企業の概要

昭和51年に設立し、業歴46年有する産業廃棄物処理業者。平成元年に代表取締役会長の福田義明氏が業界に先駆けて考案した中間処理施設は独自の技術を用いた、産業廃棄物処理機械の導入により環境に影響のないレベルにまで分別、加工することが可能になり、廃棄するのではなくリサイクルを行う「優良産業廃棄物処理業者」である。

(1) 産業廃棄物から、新たな資源を作り出す「逆製造業」

同社は産業廃棄物処理工程において発生する副産物を限りなく自然環境に負荷をかけない形に分別・加工して中間処理を行っている。廃棄物の品目に応じて単に処理するのではなく発電の燃料になる資源等を作り出すことを実践し、産業廃棄物から資源を作り出す「逆製造業」のビジネスモデルを確立している。これは同社の積極的な設備投資と企業努力を重ね確立できたビジネスモデルであり、時代に沿った同社の強みである。



廃棄物から資源を造る
逆製造企業

(2) 徹底した情報開示

緻密な計算と綿密な処理工程管理を計画的に実施することにより、どのような廃棄物をどれだけ受け入れ、どのように処理したか、実績を品目ごとに具体的に明示し、数値化して同社のホームページに公開している。そして、大手ゼネコン等の取引先を定期的に工場見学に招き、処理方法や安全面等の管理状況を直接見てもらう等、徹底した情報開示を行っている。こうした取組が取引先からの信頼に繋がって安定した受注を受けている。

(3) SDGs への積極的な取り組み

CO2 排出削減や 3R (Recycle、Reduce、Reuse) への取り組みをはじめ、環境負荷や資源消費の低減等、目標を数値化し積極的に取り組んでいる。また、自社グループで所有する群馬県藤岡市の敷地 25,000 坪を活用し、太陽光発電事業を行っている。同社の取り組みは環境面だけではなく、近隣地域・自治会への寄付や美化等の社会貢献活動に加え、高齢者雇用においても積極的に行っている。

同社は昨今の企業に求められている環境配慮や透明性を兼ね備えており、産業廃棄物処理業界において先駆けて取り組んできた事から、取引先からの信頼は厚い。常に時代に沿ったビジネスモデルを掲げ、その実行力と企業の団結力を思料すると、今後も更なる事業拡大・発展が見込まれる。